

5月のユーロ圏サービス業PMI は6か月ぶりに節目の50を割 り込む



欧州経済

- 25年5月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は50.2（前月は50.4）と2か月連続で低下した。業種別には、製造業が49.4と前月（49.0）から小幅に上昇する一方、サービス業が49.7と前月（50.1）から低下し、24年11月以来、6か月ぶりに好不調の節目とされる50を割り込んだ。
- 25年5月のユーロ圏消費者物価指数は前年比+1.9%と4月の同+2.2%から減速し、欧州中央銀行（ECB）が目標とする2%を下回った。
- 欧州中央銀行（ECB）は6月5日の理事会で、主要政策金利の中銀預金金利を2.25%から2.0%に引き下げることを決めた。利下げは昨年9月から7会合連続で、今回の利下げ局面では8回目（合計の利下げ幅は2.0%）となった。
- ラガルドECB総裁は理事会後の記者会見で、先行き利下げを一時停止する可能性を示唆した。

本レポートの目的は情報提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づく浜銀総合研究所・調査部の見解であり、レポート発行後に予告なく変更することがあります。また、本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に際しては、お客さまご自身の判断にてお取扱いいただきますようお願いいたします。

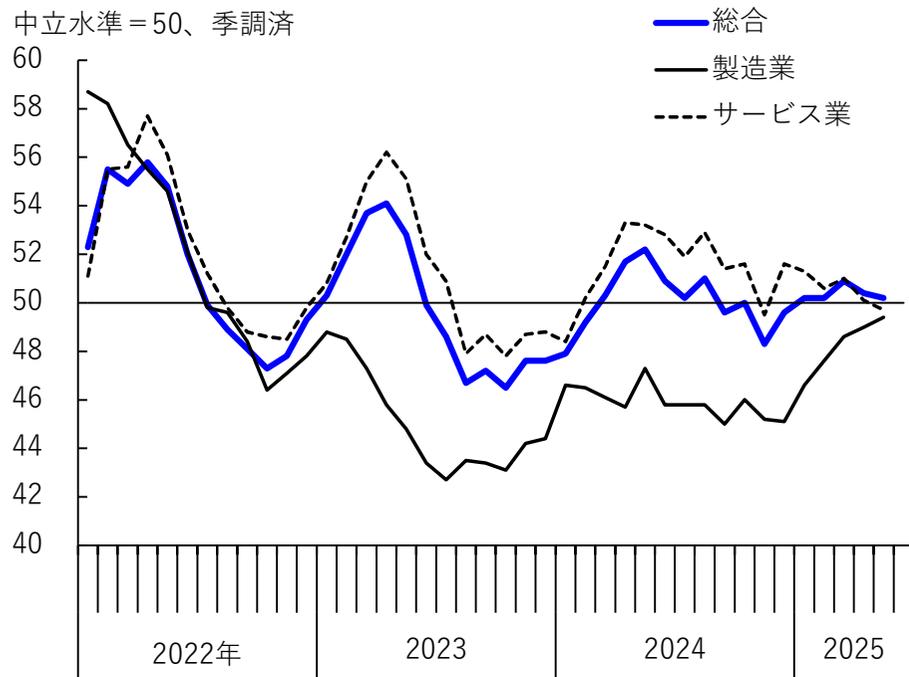




- 25年5月のユーロ圏の総合PMI（購買担当者景気指数）は50.2（前月は50.4）と2か月連続で低下した。業種別には、製造業が49.4と前月（49.0）から小幅に上昇する一方、サービス業が49.7と前月（50.1）から低下し、24年11月以来、6か月ぶりに好不調の節目とされる50を割り込んだ。
- 5月の各国別の総合PMIをみると、ドイツが48.5と前月（50.1）から大幅に低下し、節目の50を5か月ぶりに割り込んだ。一方、フランスは49.3と前月（47.8）から上昇した。

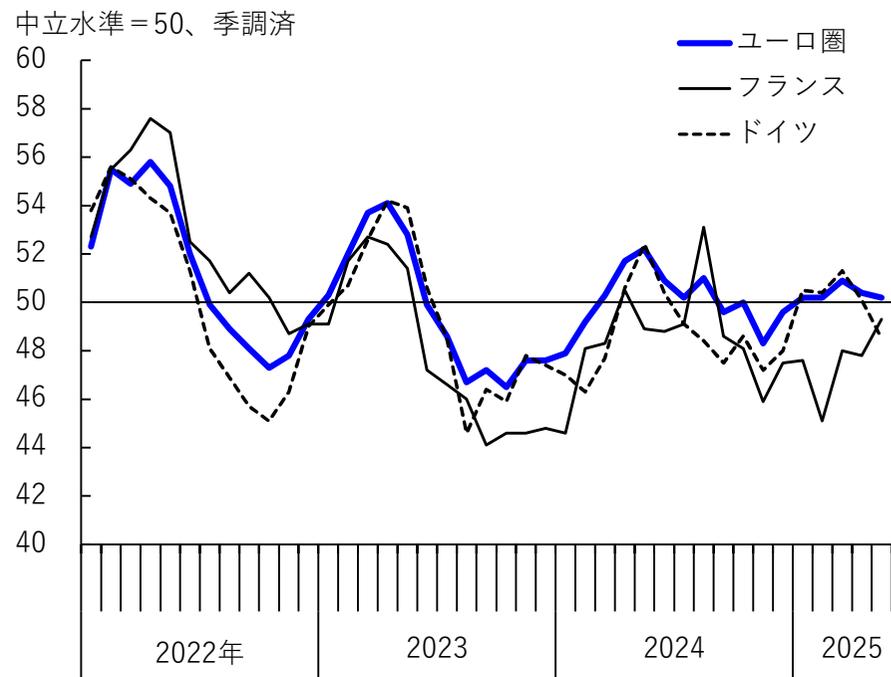
※ユーロ圏PMIの正式名称は、HCOB（ハンブルク商業銀行）ユーロ圏PMI。

ユーロ圏のPMI



出所：S&Pグローバル

主要国のHCOB総合PMI



出所：S&Pグローバル

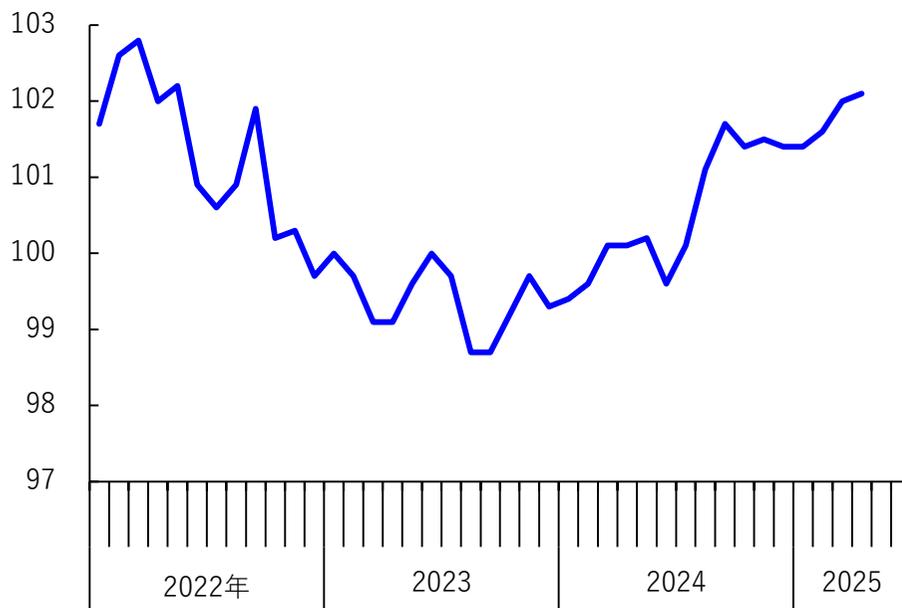
5月のユーロ圏消費者信頼感指数は3か月ぶりに改善



- 25年4月のユーロ圏小売売上高指数は前月比+0.1%と小幅ながら上昇した。
 - －非食料品（除く自動車燃料）が前月比-0.3%と低下に転じたものの、自動車燃料が同+1.3%と4か月連続で上昇した。
- 5月のユーロ圏消費者信頼感指数は-15.2と、3か月ぶりに上昇（改善）した。
 - －国別には、ドイツやイタリアの消費者信頼感指数が上昇する一方で、フランスの指数は低下した。

ユーロ圏小売売上高指数

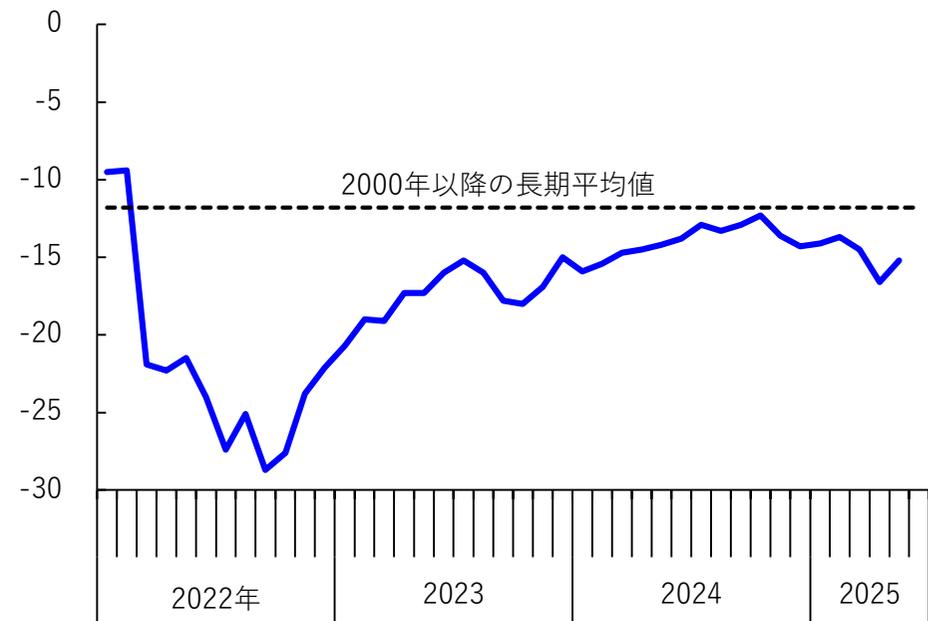
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏消費者信頼感指数

ポイント、季調済



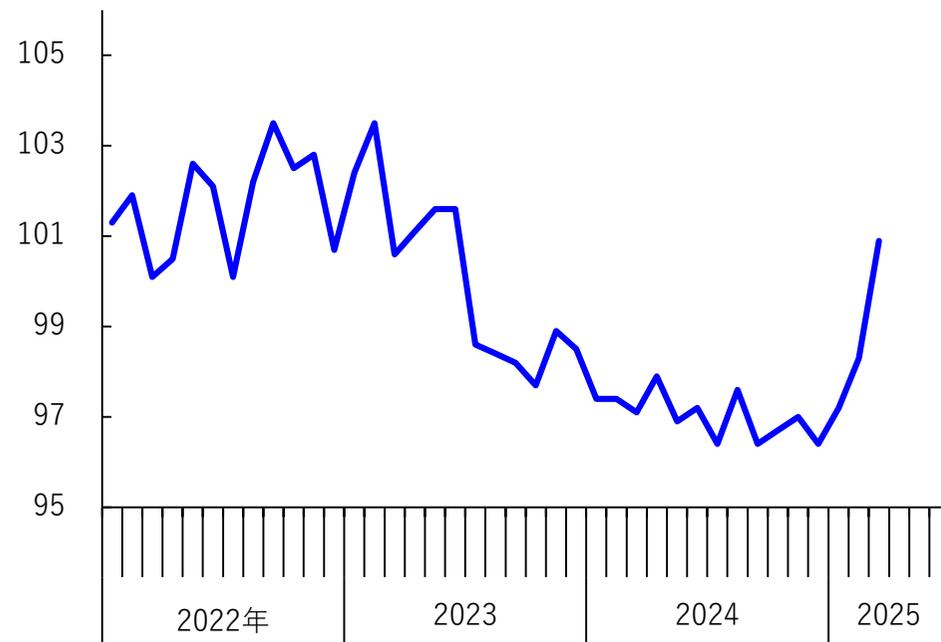
出所：欧州委員会



- 25年3月のユーロ圏鉱工業生産指数は前月比+2.6%と大幅に上昇した。上昇は3か月連続。財別にみると、資本財（同+3.3%）や耐久消費財（同+3.2%）の生産指数が大幅に上昇した。一方、エネルギー（同-0.5%）の生産指数は低下した。
 - 国別には、ドイツが前月比+3.1%と大幅な上昇に転じたものの、フランスが同+0.1%、イタリアも同+0.1%と小幅な上昇にとどまった。
- 3月のユーロ圏建設活動指数は前月比+0.1%と小幅ながら上昇に転じた。
 - 国別にはドイツが前月比+2.1%と上昇に転じたものの、フランスが同-1.0%と低下に転じた。

ユーロ圏鉱工業生産指数

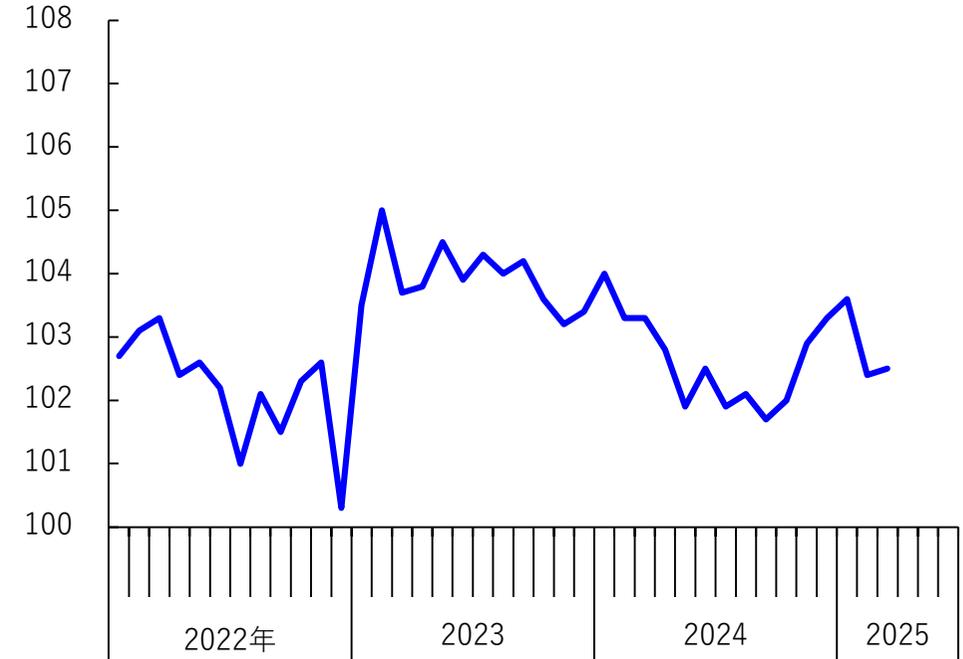
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

ユーロ圏建設活動指数

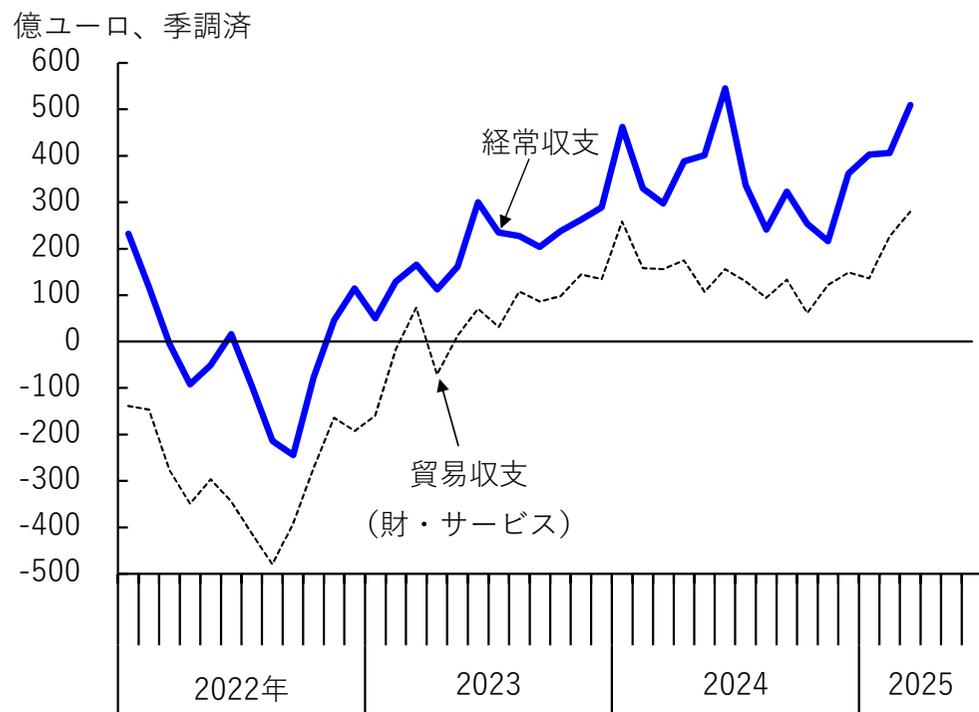
2021年=100、季調済



出所：欧州委員会統計局

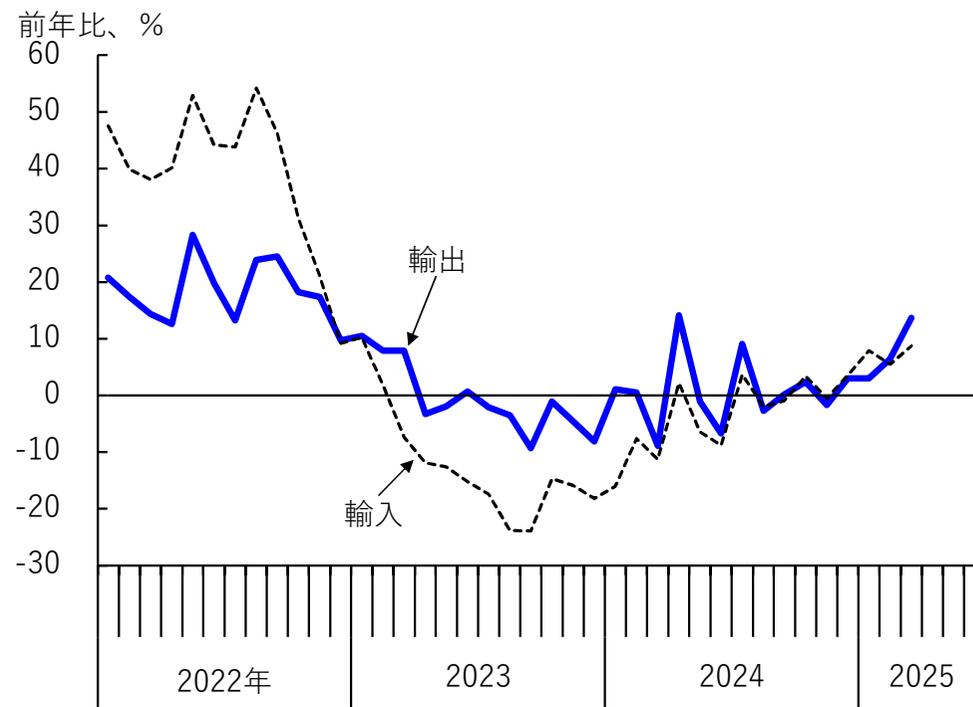
- 3月のユーロ圏の経常収支黒字（季調値）は509億ユーロと、前月に比べて拡大した。
 - 同月のユーロ圏の貿易収支黒字（季調値）は279億ユーロと、前月から拡大した。
- 3月のユーロ圏の財の輸出（原数値）は前年比+13.7%と大幅に増加した。また財の輸入も同+8.7%と4か月連続の増加となった。
 - なお、季調値でみると、3月は財の輸出が前月比+2.9%と増加するとともに、財の輸入も同+1.0%と増加した。

ユーロ圏経常収支



出所：欧州中央銀行、欧州委員会統計局

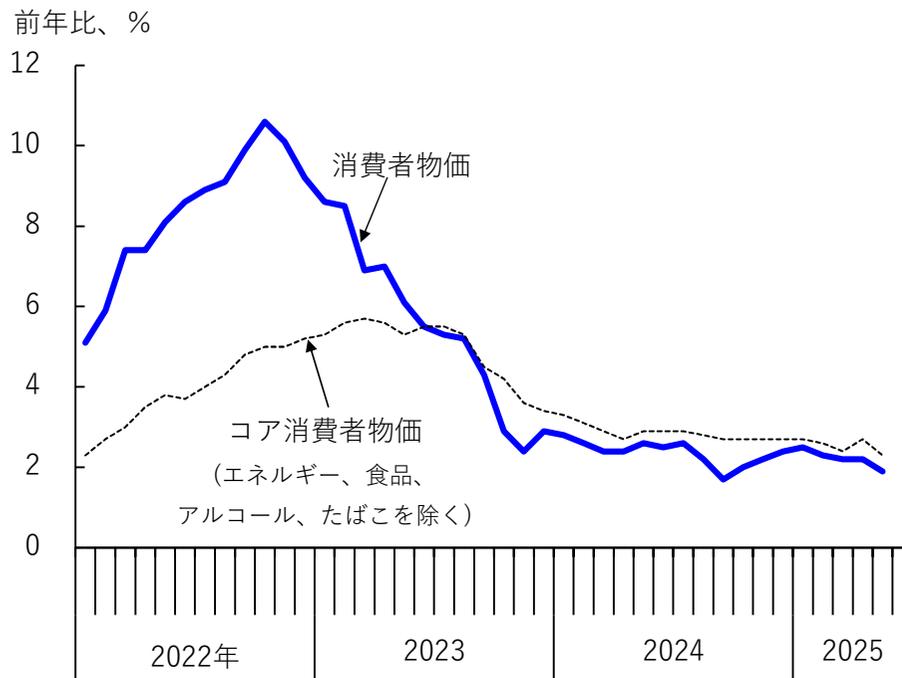
ユーロ圏の財の輸出入



出所：欧州委員会統計局

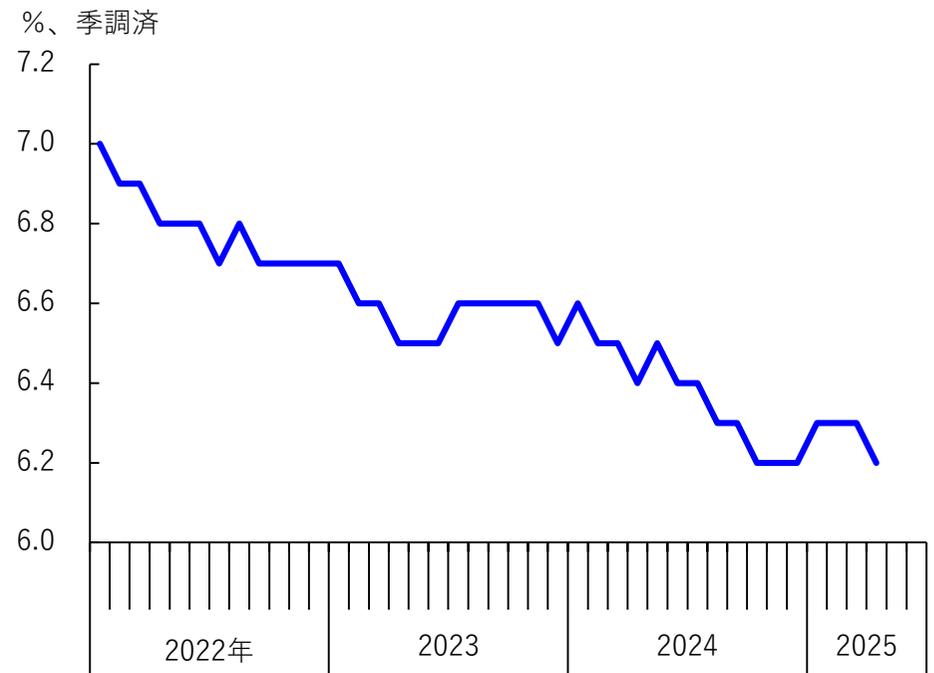
- 25年5月のユーロ圏消費者物価指数（速報値）は前年比+1.9%と4月の同+2.2%から減速し、欧州中央銀行（ECB）が目標とする2%を下回った。またエネルギー、食品、アルコール、たばこを除くコア指数は同+2.3%と前月（同+2.7%）と比べて伸びが鈍化した。
 - 品目別には、飲食料（アルコール含む）が前年比+3.3%と前月（同+3.0%）から伸びが高まったものの、サービスが同+3.2%と前月（同+4.0%）から伸びが鈍化した。またエネルギーは同-3.6%（前月も同-3.6%）と3か月連続で下落した。
- 4月のユーロ圏の失業率は6.2%と、前月から0.1ポイント低下（改善）した。

ユーロ圏消費者物価指数



注:2025年5月は速報値。
出所：欧州委員会統計局

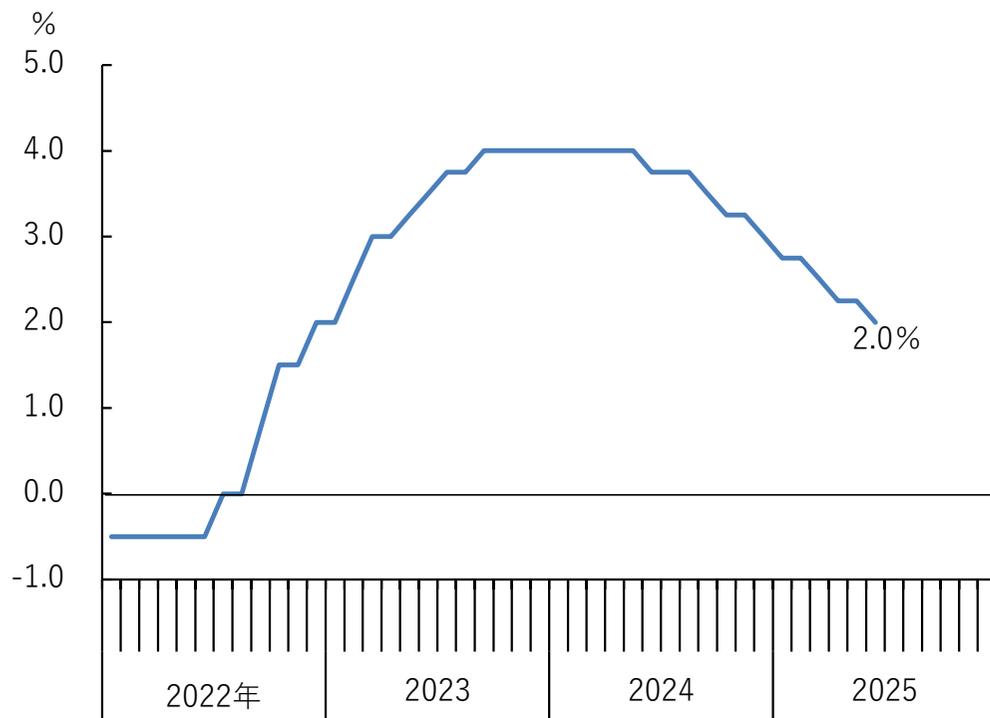
ユーロ圏失業率



出所：欧州委員会統計局

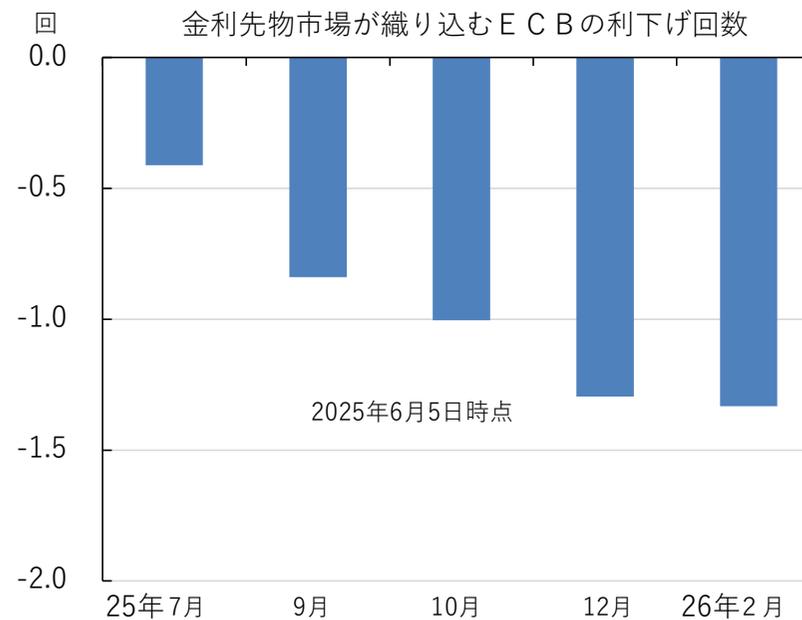
- 6月5日、欧州中央銀行（ECB）は政策理事会を開き、主要政策金利の中銀預金金利を2.25%から2.0%に引き下げることを決めた。利下げは昨年9月から7会合連続で、今回の利下げ局面では8回目（合計の利下げ幅は2.0%）となった。
 - ー ラガルドECB総裁は記者会見で、「金融政策の周期としては終わりが近づいている」との認識を示し、先行き利下げを一時停止する可能性を示唆した。
 - ー ラガルド総裁の発言などを受けて、金利先物市場ではECBの次の利下げは今年10月の理事会との見方が優勢となっている。

欧州中央銀行の政策金利（中銀預金金利）



出所：欧州中央銀行

金融市場の利下げ予想



注：1回当たり0.25%の利下げを想定。累計回数。
なお利下げ回数のため、マイナス表記にしている。

出所：Bloomberg



浜銀総合研究所



調査部 特任研究員
北田 英治

浜銀総合研究所では、景気動向に関するレポートなどの発行情報をメールにてお知らせしています。ご関心のある方は、下記のサイトより、「レポート更新情報お知らせメール」（無料）にご登録ください。

【URL】 https://www.yokohama-ri.co.jp/html/inquiry/inquiry_repo.html?nno=5